

▼最優秀賞受賞作品（俳句）

母の文

市川 美奈子

母の文繰り返し読む春炬燵

下萌えや大磐石の隙間より

ランドセル鳴らして駆ける花菜径

茶の葉煎る薫香一村包みけり

晩学の我を励ます蝸牛

這へば立て立てば歩めや日輪草

しばらくは他人行儀に帰省の子

野良猫の貌も細りし酷暑かな

日焼の子戻り校庭動き出す

彼岸花あらぬところへ飛び火する